

当館の姉妹館であるロッキーマウンテン博物館が企画製作した特別展が熊本博物館で開催されています。国宝級と言われる世界最大のティラノサウルスの頭骨(実物)は圧巻ですが、その他にも恐竜たちの真の姿に迫る新しいアイデアが数多く示されていて、内容は盛りだくさん。今回は、この恐竜展の見所を紹介したいと思います。

この恐竜展のテーマは「恐竜の成長」。現生の動物と同じように恐竜も成長に伴って骨格が変化していったことを様々な成長段階の化石標本から示しています。北米では、トリケラトプスが見つかる地層からトリケラトプスより大きい「トロサウルス」という恐

恐竜時代への旅

第39話

恐竜の聖地モンタナ発 「恐竜展 2012 in くまもと」

竜が見つかりました。モンタナ州立大学のホーナー博士らは、子どもから大人まで様々な成長段階のトリケラトプスの化石を発掘し、えり飾りや角の特徴が成長に伴って変化することを発見しました。この変化の中に当てはめると、トロサウルスと呼ばれていた化石は、トリケラトプスが大きく成長した個体であると考えられたのです。

「ティラノサウルスは狩りをしていたプレデターではなく、死肉をあさるスカベンジャーだった」という説に、いくつかの「証拠」を提示しているところも見所のひとつです。ティラノサウルスは成長すると歯が太く丸みをおびてきます。このような形の歯は、骨をかみ砕いて食べるのに適しています。動くティラノサウルスの横にティラノサウルスが噛んだ痕が残っているトリケラトプスの化石も展示されています。成長すると体重が重くなり、獲物を追いかけるのに向かない体格をしていたことや、脳の中では嗅覚に関する部分が大きく発達していたことも、スカベンジャー説を支持しているようです。

(文/恐竜博物館池上直樹)

子育て日記



長男・優斗くん(左)
次男・歩夢くん(右)
三男・史龍くん(中央)

周りに支えられて

わが家の子ども達は3兄弟。優しくマイペースで甘えん坊な長男・優斗。お兄ちゃんがライバルでミニカー好きな次男・歩夢。6月に生まれたばかりの三男・史龍。毎日、兄弟げんかや悪さで怒ることもしばしばですが息子たちはいつも「ママ大好き」「ママいつもありがとう」と言ってくれます。御船に嫁いで知り合いがいない中、寂しいのと慣れない育児で涙する時期もありました。しかし今では、悩みを相談したり、楽しい時間を共有できるママ友達に出会えました。今、子育てが楽しいのは、可愛い子どもたちやママ友達、御船の子育て環境や家族のサポートがあつたことだと思えます。これからも周りの人や環境に感謝しながら楽しく過ごしていきたいです。

(文・写真/佐藤裕美子お母さん・滝尾)

食中毒予防のチェックポイント

買い物のとき

- 生鮮食品を買うときは、必ず賞味期限を確認する
- 冷凍、冷蔵が必要なものは買い物の最後に買う

保存するとき

- 冷蔵庫や冷凍庫に保存するときは詰め込みすぎないように7割くらいにする
- 肉や魚はほかの食品に汁がかからないように保存する

料理の下準備をするとき

- ラップしてある野菜もよく洗う
- 冷凍されているものは電子レンジで解凍する

調理するとき

- 包丁やまな板は、洗ったあとに熱湯で消毒する
- 加熱するときには中心部まで十分に加熱する
- 調理中にトイレに行ったり、動物に触ったりしたら必ず手を洗う

食事をするとき

- 食事の前には必ず手を洗う

残りものを保存するとき

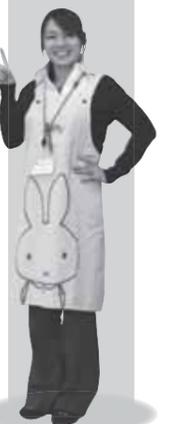
- 残りものはすぐ冷えるように、小さな容器に保存する
- ちょっとでもあやしいと思ったら、迷わず処分する

食中毒とは原因となる細菌、ウイルスなどが付着した食べ物を食べたことで生じる健康被害のことです。主な症状は腹痛、嘔吐、発熱、頭痛などです。衛生環境がよいはずの日本ですが、必ずしも食中毒は減っていません。食中毒を引き起こす細菌やウイルスが近くにいることを忘れず予防を心がけましょう。

食中毒を予防しましょう！



健康へのヒント



Book おすすめ 今月の本

すてきなあなたに よりぬき集

暮しの手帖社 著

雑誌「暮らしの手帖」に1969年から連載している人気エッセイ「すてきなあなたに」から数多のすてきなお話を厳選し再編集。既刊の「すてきなあなたに」シリーズより軽く、持ち運びしやすい装釘です。



暗転

堂場 瞬一 著

週刊誌の記者、辰巳五郎が乗った満員電車が突然脱線した。負傷し、搬送された病院でこの鉄道事件の被害の大きさを知りショックを受けた辰巳だが、あるきっかけで事故の原因を調べ始める。



新刊書情報

7月は99冊の本が入りました

- 一般書 (60冊)
 - 小説/白戸修の事件簿 (大倉 崇裕 著)
 - エッセイ/潜り人92歳 (大崎 映晋 著)
 - 小説/定年待合室 (江波戸哲夫 著)
- 児童書 (39冊)
 - よみもの/ムジカの森の音楽隊 (さくらいともか 著)
 - 絵本/のはらのおへや (みやこしあきこ 著)
 - よみもの/さいごのさいごのなかなおり (三田村信行 著)

おとまり、おことわり?

ポニー・ベッカー 著 横山 和江 訳
ケイティ・マクドナルド・デントン 絵

クマはお客をとめたことがあります。夜は完璧に静かであれば眠れないからです。でもある日、お友だちのネズミがおとまりにやってきました!はたして、クマは?

